

手術を受けられる患者・家族様へ

患者・家族さまが手術を安全・安心に過ごしていただけることを目的としています。

そのためには、手術に関連することを知っていただき、患者・家族さまも手術をするチームの一員だということを理解していただくことが重要です。それにより、ご自身の体の異変を、医療者へ伝えていただくことで、早期に対応することができます。安全・安心した医療を提供できるよう努めますので、ご協力をお願いします。

QRコードは手術前の説明動画にアクセスできます。動画視聴が可能な方は、動画を見ながら説明用紙をご覧ください。



サイトURL→<https://nagahamaop.wixsite.com/my-site-1>

手術決定から手術前日まで

1.手術に向けて、ご自宅で行ってほしいことと入院までの準備

①禁煙

喫煙は、痰が多くなる、肺が硬くなったり酸素が取り込みにくくなったり、血管が硬くなります。また、心臓への負担も増加します。そのため、手術が決まった時からの禁煙をお願いします。

②節酒

定期的な過度の飲酒により、手術後にせん妄(頭が混乱した状態)になることがあります。2合以内としてください。

1合の目安



※
手術後の飲酒については主治医と相談してください

③感染予防

手洗い・うがい、歯磨きの徹底をお願いします。また、爪などのケアもおこないましょう。かぜなどの症状がある場合は、申し出てください。

④皮膚のケア

手術部位や背中などに傷ができないようにしましょう。化粧水や乳液等で皮膚をケアしてください。ただし、手術前日からは塗らないようにしてください。

⑤以下の症状があれば教えてください。

気を失ったことがある、歯がぐらついている、アレルギー・じんま疹を生じたことがある、喘息を起こしたことがある、胸が苦しくなったことがある、虫さされや傷口がある

⑥コンタクト・眼鏡

コンタクトをしている場合は教えてください。また、入院時は眼鏡ケースの持参をお願いします。眼鏡保護のため手術室へ持参していただくことがあります。

手術当日～

2.手術前の準備

⑦入れ歯や装飾品、マニキュアなどについて



入れ歯、装飾品やマニキュア、磁石のついたシールや湿布などは除去してください。まつげエクステや髭については麻酔科医と相談しますので、事前に申し出てください。ジェルネイルについては、特殊な除去液が必要になりますので、入院前に除去してください。

⑧化粧、保湿液について

当日は、顔面に化粧・保湿液等を塗らないでください。麻酔で使用するテープが剥がれたり、顔色がわからないなどの問題が生じることがあります。治療薬を塗る必要がある場合は、病棟の看護師へご相談ください。

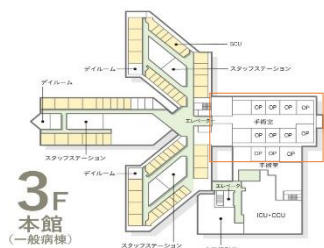
3.手術当日

⑨手術室への入室方法について

手術当日は、患者・家族さま、病棟の看護師で手術室まで移動します。その際の移動方法は、徒歩、車椅子、ベッドになります。患者様の状態や移動時の状況を確認し、ご相談のうえ、選択させていただきます。



⑩手術室の場所について



手術室の入り口は病院3階のエレベーターホールにあります。銀色の扉が目印です。

⑪手術室入室後のお願い

患者や手術部位間違いを防止するため、入室後は、何度か名前（フルネーム）、手術部位（左右）をお尋ねしますので、お答えください。

⑫入室後の階段昇降について

手術ベッドへ移動する際、階段を使用することがあります。昇降が難しい場合は手術室スタッフへお伝えください。



麻酔・手術中

4.麻酔:全身麻酔、脊椎麻酔

麻酔については「全身麻酔で手術を受けられる患者さまへ」、「脊椎（下半身）麻酔で手術を受けられる患者さまへ」をご覧ください。

5.手術

手術内容については、主治医から説明を聞いてください。わからないことがあれば遠慮せずにお尋ねください。

6.手術中

⑬手術中の体位について

手術中は下記の図の様な体位をとることがあります。手術中は麻酔がかかっているためわかりませんが、手術後に体位固定による痛みやしびれ、皮膚の赤み等が生じる可能性があります。そのようなことが生じないように最善を尽くしますが、万が一起こった場合は、病棟もしくは外来の看護師にお伝えください。

特殊体位写真



⑭手術をお待ちいただきご家族さまへ

待機場所については病棟看護師の指示に従ってください。

お待ちいただいている間、不安だと思います。手術の状況を確認できることがありますので、病棟の看護師にお尋ねください。

⑮手術後の過ごし方について

病棟看護師の指示に従ってください。

ベッド上での移動やトイレなど普段は大丈夫でも麻酔や手術の影響により危険なことがあります。必ずナースコールを押してください。

痛みは我慢せずに教えてください。血圧が高くなり出血するなどの影響が出る場合があります。

患者さまとご家族さまが安全で、安心して手術を受けられるように、また、その後、安心して入院生活が送れるように支援させていただきます。